

令和5年度

第2回 進路説明会資料
(令和6年度入試用)



令和5年10月14日

練馬区立大泉北中学校 第3学年

【目次】

1. 進路決定までの日程（再掲）	p.2～3
2. 都立高校入試について（今年度の変更点）	p.4
3. 都立高校入試について（近年の変更点および引き続き事項）	p.4～5
4. 進路カレンダー（予定）	p.6～9
5. 進路希望調査から進路決定まで	p.10
6. 出願に必要な書類	p.11
7. 受検（受験）についての留意事項	p.12

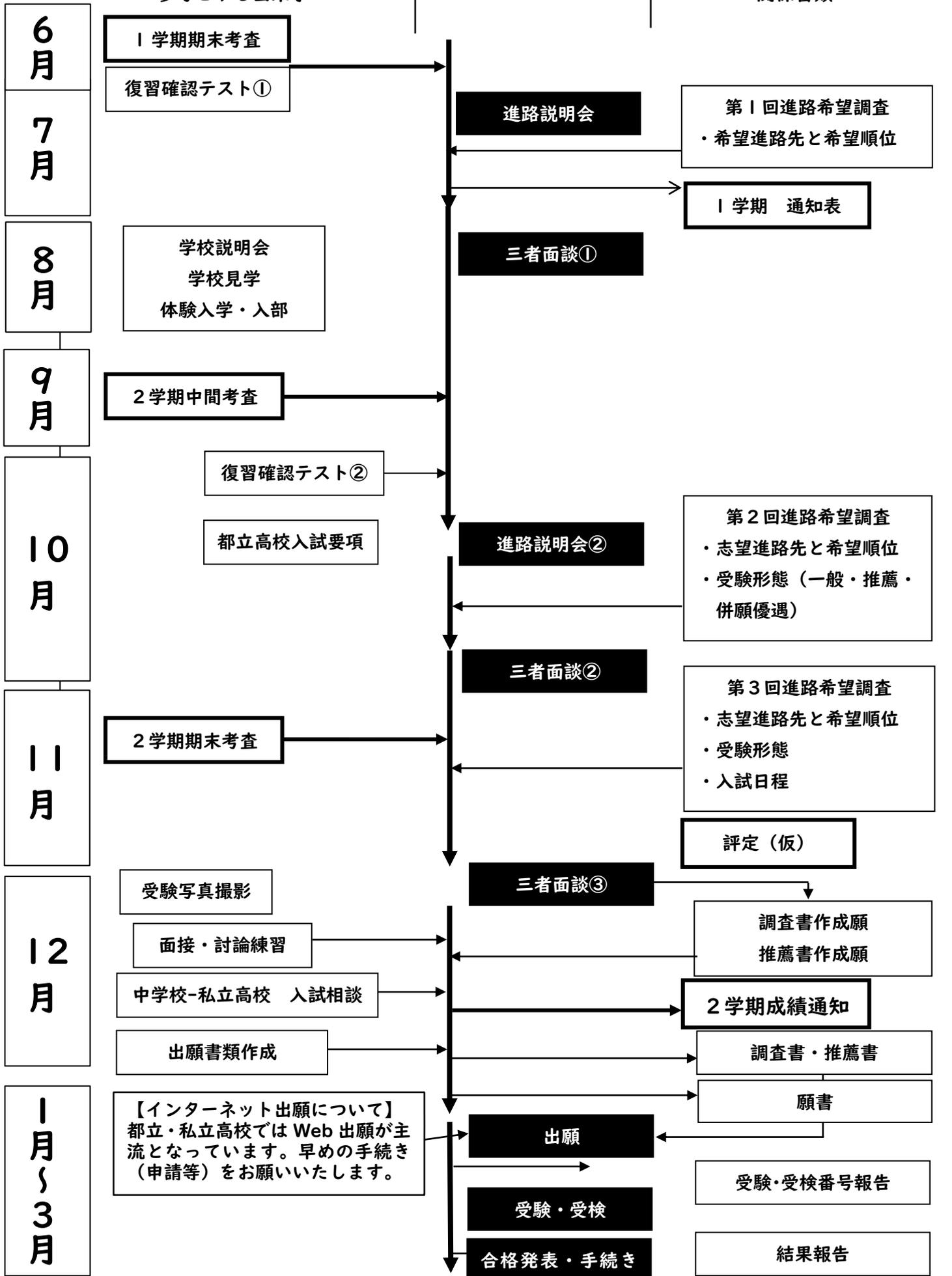
《添付資料》

<input type="checkbox"/> 大泉北中学校の推薦基準（再掲）	P.13
<input type="checkbox"/> 「本校の期待する生徒の姿」（抜粋）	P.14
<input type="checkbox"/> 自己PRカード（昨年度）	P.15
<input type="checkbox"/> 私立高校の学費負担の軽減制度（参考）	P.16

1. 進路決定までの日程（再掲）

参考とする出来事

関係書類



10日（令和6年度入試用 日程表

月	日 程
6	◎1学期期末考査（28日～30日）
7	◎復習確認テスト①（3日） ■第1回進路説明会（8日） ◇進路希望調査①（8日配布 14日締切） ☆三者面談①（26日～8月1日）
8～9	（高校訪問、説明会などに参加）
10	◎2学期中間考査（5～6日） ◎復習確認テスト②（10日） ■第2回進路説明会（14日） ◇進路希望調査②（6日配布 16日締切） ☆三者面談②（27日～11月2日）
11	◎2学期期末考査（14～16日） ◇進路希望調査③（6日配布 20日締切） ・26日（日）スピーキングテスト（外部会場）
12	・受験写真撮影 ☆三者面談③（4日～8日） ◇調査書作成願 ・中学-私立高校間での入試相談(15日) ※ここまでに私立高校は決定する ・面接・集団討論練習開始（推薦・併願優遇等） ・就職応募書類送付 ・17日（日）スピーキングテスト予備日（外部会場）
1	▲私立推薦選抜出願（14日頃～）・入試・合格発表（21日頃～） △都立推薦選抜出願（12日～18日）・入試（26日・27日） △都立産業技術高専推薦選抜出願（12日～18日）・入試（26日） ▲私立一般出願（25日頃～）
2	▲私立一般入試 埼玉県他（1日～） △都立推薦選抜合格発表（2日） △都立産業技術高専推薦発表（2日） △都立一次・前期出願（1月31日～2月6日）・入試（21日） △都立産業技術高専一次出願（1月31日～2月6日）・入試（15日） △都立産業技術高専一次発表（2月20日） ▲私立一般入試（10日頃～） ◎学年末考査（27～29日）
3	△都立一次・前期合格発表（1日） △都立二次・後期出願（6日）・入試（9日）・発表（14日） ・卒業式（19日） △定時制二次出願（21日）・入試（26日）・発表（27日）

<記号の説明>

◎中学校での試験

■説明会

◇進路希望調査

☆三者面談

△出願や発表

▲入試

2. 都立高校入試について（今年度の変更点）

- ① 推薦選抜、第一次・分割前期募集：**男女合同選抜を実施**
- ② 推薦に基づく選抜における集団討論は、必要と判断した学校で実施
- ③ 感染症に罹患した者などが対象となる「追検査」は行うが、「追々検査」は廃止

3. 都立高校入試について（近年の変更点および引き続き事項）

- ① すべての都立高校（推薦・第一次・分割前期）でインターネット出願を実施
 - ・志願者は指定された「入力期間」に各高校の「出願サイト」に志願者情報を入力。中学校とやりとりしながら出願します。
 - ・入力期間

推薦	12月20日（水）から1月18日（木）
第一次・分割前期	12月20日（水）から2月6日（火）
第二次・分割後期	インターネット出願は行いません。
 - ・中学校は必要書類を準備して志願校に郵送。メ切りは入力期間と同じです。
 - ・志願変更は、変更前後の高校の窓口と、インターネットの両方を使って出願変更します。

※ 具体的な入力例（昨年度の例）

1. 志願者は志願校の出願サイトにアクセスし、アカウント登録 マイページを取得する。
2. 顔写真データをマイページに登録。志願者情報を入力。
3. 志願者が顔写真登録、志願者情報を入力後、中学校は中学校用出願管理サイトを通じて写真、志願者情報を確認。管理サイトを通じて承認登録する。
4. 中学校の承認登録後、志願者は入学考査料金を決済して出願申し込みを確定。決済には出願サイトでクレジットカード決済するか、中学校でもらう紙の振込用紙で払い込む。用紙で支払った場合は領収証書の写真をアップロードする。
5. 志願者は出願サイトから入力済み願書をプリントアウトし、保護者が署名して中学校へ提出。中学校で最終確認後、出願サイトの書類提出画面から、作成した入学願書のPDFファイルをアップロードする。自己PRカードなどもPDFかJPEG（静止画の一形式）ファイルにしてアップロード。
6. 中学校が必要書類（調査書、成績一覧表）を各都立高校へ郵送して出願完了。
7. 指定日以降に出願サイトから受検票をダウンロードしプリントアウトする。受検日に持参する。

- ② 推薦に基づく選抜
 - ・推薦における検査では、集団討論は必要と判断した学校で実施。
 - ・文化・スポーツ等特別推薦の基準に、大会の実績や、資格・検定試験等の成績に関わる内容を含めず、「実績等を証明する書類等の写し」の提出も求めない。
- ③ 理数等特別推薦について
立川高校（創造理数科）、科学技術高校（創造理数科）
 - ※科学分野等の研究に関するレポート等を用いて選抜を行う。
 - ※一般推薦と同時受検はできない。
- ④ 学力検査に基づく選抜（一般入試）における総合得点の算出方法

- ・ほとんどの学校が5教科受検（定時制と一部の学校は3教科受検）
- ・学力検査の得点と調査書の得点比率が多くの学校で7：3に統一（芸術科、体育科は6：4）
- ・調査書点は学力検査のない教科の評定点が2倍

⑤ 全日制学力検査問題（国語、数学、英語）の作成

- ・3科目自校作成：日比谷、戸山、青山、西、八王子東、立川、国立、新宿、墨田川、国分寺
- ※国際高校は英語のみ自校作成問題

⑥ インフルエンザ等学校感染症罹患者等に対する追検査

- ・新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる者等への対応として、令和4年度入学者選抜及び令和5年度入学者選抜において実施した「追々検査」は実施しない。
（第一次募集の検査日当日に新型コロナウイルス感染症を含むインフルエンザ等学校感染症に罹患した者、学校保健安全法第19条により、中学校長が出席停止の措置を行った者を対象とした「追検査」については、継続して実施する。）

⑦ 中学校英語スピーキングテストの結果を入学者選抜に活用（20点満点）

- ・調査書点:300点+当日点700点+スピーキングテスト点20点=1020点

【活用区分】 第一次募集、分割前期募集

【実施日】 11月26日(日)実施

12月17日(日)予備日

【調査書への記載】

スピーキングテストの結果を6段階（A～F）で評価し、調査書に記入する。

A=20点、B=16点、C=12点、D=8点、E=4点、F=0点を総合得点に加算する。

⑧ 名称変更（R5）

- ・工業高校 ⇒ 工科高校へ ※中野工科、練馬工科など

⑨ 学科改編

- ・田 柄：外国文化コースを廃止
 - ・五日市：ことばと情報コースを廃止
 - ・立 川：創造理数科を新設
 - ・科学技術：科学技術科 ⇒ 創造理数科へ
 - ・中野工科：キャリア技術科 ⇒ 食品サイエンス科へ
 - ・杉並工科：機械科・電子科・理工環境科 ⇒ IT・環境科
 - ・北豊島：総合技術科 ⇒ 都市防災技術科へ
- ※どちらも普通科募集を拡大する。
- ※推薦に基づく選抜に、理数等特別推薦を設ける。

⑩ 併設型中高一貫教育校の募集停止

- ・富士、武蔵、両国、大泉、白鷗

4. 進路カレンダー(予定)

10月				11月				12月			
日	曜	予定	書類関係	日	曜	予定	書類関係	日	曜	予定	書類関係
1	日			1	水	三者面談		1	金		仮内申配布
2	月			2	木	三者面談		2	土		
3	火			3	金	文化の日		3	日		
4	水			4	土			4	月	三者面談	面談で 推薦書作成願 調査書作成願 配布
5	木	2学期中間考査		5	日			5	火	三者面談	
6	金	2学期中間考査	進路希望調査②配布	6	月		進路希望調査③配布	6	水	三者面談	
7	土			7	火			7	木	三者面談	
8	日			8	水			8	金	三者面談	
9	月			9	木			9	土	学校公開	
10	火	復習確認テスト②		10	金			10	日		
11	水			11	土	学校公開		11	月		
12	木			12	日			12	火		
13	金			13	月			13	水		都推:自己PRカード×切
14	土	第2回進路説明会		14	火	2学期期末考査		14	木		推薦書・調査書作成願×切
15	日			15	水	2学期期末考査		15	金	入試相談始	
16	月		進路希望調査②×切り	16	木	2学期期末考査	調査書記載事項申請書 配布	16	土		
17	火		住所氏名確認願 配布	17	金		都推:自己PRカード配布	17	日	スピーキングテスト予備日	
18	水			18	土			18	月		
19	木			19	日			19	火		
20	金			20	月		進路希望調査③×切り	20	水	都立推薦・一次・前期 インターネット出願(入力始)	
21	土			21	火			21	木		
22	日			22	水			22	金		
23	月			23	木			23	土		
24	火			24	金			24	日		
25	水			25	土			25	月	終業式	
26	木		住所氏名確認願 ×切	26	日	英語スピーキングテスト		26	火	冬季休業日始	
27	金	三者面談		27	月		調査書記載事項申請書 ×切	27	水		
28	土			28	火			28	木		
29	日			29	水	判定会		29	金		
30	月	三者面談		30	木	判定会		30	土		
31	火	三者面談						31	日		

※予定は変更することがございます。ご了承ください。

1月							
日	曜	予定	都立受検	東京私立	埼玉受験	提出書類	その他
1	月						
2	火						
3	水						
4	木						
5	金						
6	土						
7	日						
8	月	冬季休業日終					
9	火	始業式					
10	水						
11	木						
12	金		推薦願書提出始				
13	土	学校公開					
14	日						
15	月			推薦出願始(予定)			
16	火						
17	水						
18	木		推薦願書×切				
19	金						
20	土						
21	日						
22	月			推薦入試始			
23	火						
24	水						
25	木						
26	金		推薦検査				
27	土		推薦検査				
28	日						
29	月						
30	火						
31	水		一次・前期願書受付開始				

※私立・埼玉の日程は目安です。募集要項や各学校のホームページ等から必ずご確認ください。

※予定は変更することがございます。ご了承ください。

2月							
日	曜	予定	都立受検	東京私立	埼玉受験	提出書類	その他
1	木						
2	金		推薦合格発表				
3	土		推薦合格手続始				
4	日						
5	月		推薦合格手続終				
6	火		一次・前期出願終				
7	水						
8	木						
9	金						
10	土	学校公開		一般入試始			
11	日	建国記念の日					
12	月						
13	火		一次・前期願書取下				
14	水		一次・前期願書再提出				
15	木						
16	金						
17	土						
18	日						
19	月						
20	火						
21	水		一次・前期検査				
22	木						
23	金	天皇誕生日					
24	土						
25	日						
26	月						
27	火						
28	水						
29	木						

※私立・埼玉の日程は目安です。募集要項や各学校のホームページ等から必ずご確認ください。

※予定は変更することがございます。ご了承ください。

3月

日	曜	予定	都立受検	東京私立	埼玉受験	提出書類	その他
1	金		一次・前期発表				
2	土		一次・前期合格手続始				
3	日						
4	月		一次・前期合格手続終				
5	火						
6	水		二次・後期出願始				
7	木		二次・後期願書取下				
8	金		二次・後期願書再提出				
9	土		二次・後期検査				
10	日						
11	月						
12	火						
13	水						
14	木		二次・後期発表				
15	金		二次・後期合格手続メ切				
16	土						
17	日						
18	月						
19	火	卒業式					
20	水	春分の日					
21	木		定時二次出願				
22	金		定時二次願書取下				
23	土						
24	日						
25	月	修了式	定時二次願書再提出				
26	火	春季休業日始	定時二次検査				
27	水		定時二次発表				
28	木		定時二次合格手続メ切				
29	金						
30	土						
31	日						

※予定は変更することがございます。ご了承ください。

☆マークがついている書類をお渡しします。期日までにご提出ください。
 太枠で囲んだ日は書類の提出期限です。P.2～の日程も併せてご確認ください。

日程	事項	内容	都立高校		私立高校	
			推薦受験	一般受験	推薦受験	一般受験
10月6日(金) ～10月16日(月)	第2回進路希望調査	<ul style="list-style-type: none"> ■現段階での進路希望先 ■都立・私立推薦受験の希望の有無 ■私立高校の受験校、併願優遇、推薦の希望について 				
10月27日(金)～	第2回三者面談	<ul style="list-style-type: none"> ■学校推薦や併願優遇制度の利用を希望するか ■学校説明会等に参加したか、またその高校についてよく理解できているか ■私立の受験校について、具体性を持たせる(コースや学科まで) 				
11月6日(月) ～11月20日(火)	第3回進路希望調査	<ul style="list-style-type: none"> ■都立(推薦)・私立の進路希望先決定 ■都立(一般)の受験校について具体性を持たせる 				
12月4日(月)～	第3回三者面談	<ul style="list-style-type: none"> ■12月時点での成績をもとに進路希望先を最終的に決定する。 ■私立高校の単願推薦、併願優遇を希望する場合、高校側の求める基準を満たせば、ほぼ「志望先確定」となる。 ■「推薦」なので、それにふさわしい学校生活であることが前提である。 	<ul style="list-style-type: none"> ■推薦受験を受けるかどうか、受けるとしたらどの高校を受けるか。受験校の変更はまだ可能。 <p>☆推薦書作成願 ☆調査書作成願</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■一般受験の高校を決める。 <p>☆調査書作成願</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■推薦受験を受けるのであれば、受験先も含め、ここで「志望先確定」となる。 ⇒入試相談にかける <p>☆推薦書作成願 ☆調査書作成願</p> <p>■各自で願書を購入する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■併願優遇を受けるのであれば、受験先も含め、ここで「志望先確定」となる。 ⇒入試相談にかける <p>☆推薦書作成願 ☆調査書作成願</p> <p>■各自で願書を購入する。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ■調査書に書くことができる「諸活動の記録」で記載する検定等は11月下旬のものを目安にお考えください。 						
12月13日(水)	自己PRカード	<ul style="list-style-type: none"> ■都立の推薦受験を希望する生徒のメチです。一般受験の面接実施校のPRカードメ切りは1月になります。 				
	調査書 推薦書作成願 調査書作成願	<ul style="list-style-type: none"> ■ここでの「調査書」とは私立高校、私立高等専修学校を希望する人だけです。都立高校の調査書は、東京都から各中学校に来るので、中学校側で準備します。一部の私立高校、私立高等専門学校には、独自形式の調査書になっている学校があります。願書を購入されたとき、封筒の中に調査書が入っていれば、それは独自の形式である可能性がありますので、担任までご提出ください。(私立高校でも「都立用の調査書でも可」の場合があります。その場合は都立用を中学校側で準備します。<u>各校の募集要項をよくお読みください。</u>) ■私立学校の独自形式の調査書は、作成に時間がかかることがあります。お早めにご提出ください。 				

6. 出願に必要な書類

- 中学校から各高校へ郵送します。保護者・生徒は何もする必要はありません。
- ◎ 生徒に配布します。**保**=保護者、**生**=生徒が記入または関係する部分があります。
記入後は、校長印が必要な場合など、担任に再提出になります。開封できないものもあります。
- ☆ 保護者、生徒が用意します。中学校で点検、作成するものもあります。
学=中学校、**保**=保護者、**生**=生徒が記入または関係する部分があります。開封できないものもあります。

都立高校		私立高校	
推薦選抜	一般選抜	推薦選抜	一般選抜（併願優遇含）
● 学 推薦書（一般または特別）		☆推薦書	
● 学 調査書 ※1	● 学 調査書	☆調査書 （都立様式の場合は中学校で用意します。様式は高校によって違います。）	☆調査書 （都立様式の場合は中学校で用意します。様式は高校によって違います。）
☆ 保 ・ 生 入学願書 ※2 生 自己PRカード ※2	☆ 保 ・ 生 入学願書 ※2 生 自己PRカード ※2 （面接実施校） ※2	☆ 保 ・ 生 入学願書	☆ 保 ・ 生 入学願書
◎ 保 受検料振込用紙 ※2	◎ 保 受検料振込用紙 ※2	☆ 保 受検料振込用紙	☆ 保 受検料振込用紙
生 証明写真（中学校で撮影しますが、個人で用意することも可能です。） ※2	生 証明写真 ※2	生 証明写真 ☆ 保 合格通知郵送用の封筒と切手 （必要な学校のみ）	生 証明写真 ☆ 保 合格通知郵送用の封筒と切手 （必要な学校のみ）
		☆ 生 学校説明会参加証明証 （必要な学校のみ）	☆ 生 学校説明会参加証明証 （必要な学校のみ）
			☆ 保 延納願 ※3 （必要な学校のみ）

※ここに書かれている物以外にも必要な物がある場合があります。募集要項等をよくご確認ください。

※1 **学**調査書・推薦書

調査書には、評定や出欠席のほか「諸活動の記録」を記載します。「諸活動の記録」に載せる検定等は11月下旬を目安にお考えください。

※2 **学**入学願書・自己PRカード・受検料振り込み・証明写真

インターネット出願です。家庭で電子申請を行い、手続き完了後ダウンロードした願書に保護者署名の上中学校へ提出してください。自己PRカードや、振込用紙で受検料を支払った場合の領収証書、証明写真などもPDFファイルやJPEGファイルにしてアップロードします。

※3 **保**延納願

他校の合否発表まで、入学金等の支払いを待ってもらう申請書です。特別な用紙があるもの、願書そのものに中学校側が証明押印ものなどの場合があります。また、そういう手続きが不要で、入学金等の支払期限を「都立高校合格発表日15時までか、翌日まで」と指定している場合もあります。

7. 受検（受験）についての留意事項

① 都立の願書について

基本的に都立の入学願書は共通のものですが、以下の学校は独自の願書となるため、各高校へご家庭で願書を取りに行ってくださいになります。

昼夜間定時制：一橋、浅草、新宿山吹、荻窪
チャレンジスクール：六本木、大江戸、世田谷泉、稔ヶ丘、桐ヶ丘
通信制：一橋、新宿山吹、砂川
国際バカロレアコース：国際

① 都立の志願変更（願書の取り下げと再提出）について

- ・推薦入試では志望校変更はできません。一般入試ではいくつかの定時制高校以外は、志願変更（取り下げと再提出）ができますが、願書を取り下げた高校の同一のコース及び科（分野）に再提出できない、全日制からチャレンジスクールへの志願変更はできないなどの決まりもあるため、志願変更を考える場合は、必ず各担任まで事前にご相談ください。
- ・志願変更の際は、志願変更願を作成（用紙は中学校にあります）し、志願を取り下げる高校へ持参して書類を返却してもらおうとともに、インターネット出願の手続きをして、さらに新しい志望校へ書類を提出しに行くことになります。準備が必要です。

③ 都立の推薦入試について

- ・第一志望であることが条件なので、合格したら必ずその高校に入学することが条件となります。
- ・都立推薦の発表後、すぐに都立一般の出願メ切り日が設定されています。都立推薦を受検する際は、不合格だった場合のことも事前に考えておきましょう。
- ・都立推薦を受けるメリットは受検回数が増えることです。しかし、作文や面接の練習が必要になり、その分学科試験の勉強時間が少なくなります。そして、調査書点（内申点）の割合が増え、より実力のある人たちが受けてくる高倍率の試験であることを踏まえて受検するか検討してください。

④ 中学校から高校への提出書類（都立・私立）について

今後、「親展」と書かれた封筒をお渡しすることがあります。「親展」とは「宛先人以外は封筒を開いてはいけない」という意味で、他者が開封するとその書類は無効となってしまうので、宛先が「高等学校長殿」などとなっているときにはご注意ください。

⑤ 書類作成時

- ・書類に押印をする場合がありますが、シャチハタ（スタンプ式）ではなく、朱肉を使った印鑑をご使用ください。書類不備の原因となります。
- ・フリクションなどの消せるボールペンは使用しないでください。
- ・訂正は修正液などを用いず、二重線で訂正し、訂正印を押してください。

《添付資料》

□大泉北中学校の推薦基準（再掲）

推薦入試とは、都立私立を含め、中学校が人物を保証して受検(験)する入試を指します。生活面、学習面がともに優秀であり、その学校への志望動機や目的がはっきりしている生徒を中学校の校長が人物を保証して推薦する制度です。

推薦入試受験希望者の条件

- ◎ その学校への進学を真剣に希望し、合格したら必ず進学する意志を強くもっている。
- ◎ 各学校の学力・人物等の推薦条件をクリアしている。
- ◎ 推薦されるにふさわしい人物である。
 1. 大泉北中の教育目標である、「自ら学ぶ人間」「思いやりのある人間」「明るく健康な人間」を、日々の生活において実践しようとしている。
 2. 大泉北中の生徒として、決まりを守っている。
 - ・生活態度がしっかりとできている。
 - ・服装・頭髪等の決まりが守れている。
 - ・委員会、班、係の仕事にしっかり取り組んでいる。など
 3. 授業に真剣に取り組んでいる。
 - ・まじめな学習態度である。
 - ・提出物や宿題がしっかり出来ている。
 - ・チャイム着席が守られている。など
 4. 部活動やボランティア活動などを一生懸命にやっていて、一定以上の成績（実績）を残している場合、そういった活動などによる推薦ということもある。
 5. 社会一般の法律やルールを守っている。

以上の項目に照らし合わせ、3学年から全職員に提案があり、推薦委員会および職員会議での了承を経て、最終的には校長が推薦での受検(験)を認めます。

□ 「本校の期待する生徒の姿」(抜粋)

○今年度 抜粋1

本校は学習活動を大切に、学力向上を図るとともに、『未来社会で活躍できる人材の育成』を目指し、「誠実・敬愛・自主・自律」の生活信条のもとに、未来社会を「自ら考え、自ら創り上げる」ことのできる生徒を育てています。本校では、次のような生徒の入学を期待します。

- 1 これからの社会で自ら行動し、活躍しようと目標を持っている生徒
- 2 高校での全ての学びに、真剣に取り組み努力を続けられる生徒
- 3 高い志をもち、上級学校等へ進学を通して生涯学び続ける意志がある生徒
- 4 本校の生活信条を理解し、日々の生活で実行できる生徒
- 5 規範意識と自主・自律の精神に富む生徒

※特に推薦選抜においては、上記1から5までのそれぞれについて、明確な考えや具体的な目標を持っていることを求める。また、高校生活において、これらのことにしっかりと取り組む意思がある生徒を望む。

○今年度 抜粋2

本校は生徒に確かな学力を身に付けさせ、希望進路を実現させるとともに、卒業後も更に伸びる生徒の育成に努めています。そして、生徒・保護者が「ここで学べて」「ここに置いて」良かったと言える学校であるように、常に改善を重ねています。

次の1から5が本校の期待する生徒の姿です。できるだけ多くの項目に該当し、学校見学や学校説明会等を通して、本校の教育内容を理解している生徒の入学を期待します。

- 1 教科と教科以外の活動のそれぞれにおいて、得意な分野を持っている生徒
- 2 読書を通じて、幅広い教養を身に付けようとする生徒
- 3 他者のため、集団のために行動することができる生徒
- 4 自然現象、社会事象、文学、芸術、スポーツ等の分野に、強い興味や探究心を持っている生徒
- 5 自己の生き方について将来の展望をもち、諦めずに挑戦する意欲の高い生徒

※特に推薦選抜においては、上記1から5のいずれかの項目で、本校入学後も指導的役割を果たしていこうとする生徒が望ましい。

○今年度 抜粋3

本校では少人数であることを生かし、個々の生徒に合った手厚い指導を行っています。1年時から卒業後の進路を考えた進路指導に力を入れており、誰とでもコミュニケーションできる能力や自分自身を管理する能力等社会で必要とされる力の育成を進めています。また、本校は地域に根差した学校であり、地域の行事に参加し、地域との交流を積極的に行っています。このような取り組みから協働する能力を身に付けるとともに、地域貢献することを目指しています。

以上の特色に基づき本校は、以下のような生徒の入学を期待しています。

- 1 基本的な学習内容や社会生活で役立つ知識を身に付けようと思っている生徒
- 2 生徒会活動や学校行事等、学年を問わず、みんなと協力しながら学校生活を送ろうと思っている生徒
- 3 学校や社会におけるルールの大切さを理解し、きちんと守って行動できる生徒

私立学校をめざすみなさまへ

令和5年度

私立高校には学費負担を軽減する制度があります

授業料の負担軽減

①国の助成 就学支援金

②都の助成 授業料軽減助成金

→都内在住要件があります。

各制度には
所得要件等があります。

合計で
年 **47万5,000円** まで
※1
(在学校の授業料が上限 ※2)

※1 都内の私立高校平均授業料相当額

※2 学校授業料額が47万5,000円未満の場合は、保護者が負担した金額が上限となります。

授業料以外の負担軽減

③都の助成 奨学給付金

→都内在住要件があります。

年 **15万2,000円** まで

学費全般の支援

④貸付(無利子) 育英資金

→都内在住要件があります。

年 **42万円**

全ての制度は併用できます！

①～③はそれぞれ毎年度申請が必要です。

詳しくは次のページをご覧ください。
お問合せ先は裏面にあります。

都認可の私立通信制高校[※]も授業料負担が軽減されます！

制度の概要については私学財団HP [東京都私学財団 検索](#) でご確認ください。

年間標準的000万円～超910万円
就学支援金+授業料軽減助成金＝
26万5,000円まで
(※認可私立通信制高校平均授業料相当額)

※ NHK学園高等学校、大塚学園高等学校、科学技術学園高等学校、北星高等学校、聖マリア学園高等学校、駒澤大学付属高等学校、聖光学院高等学校、聖光学院高等学校、立正学園高等学校

公益財団法人
東京都私学財団

令和5年度版です。令和6年度以降は変更となる場合があります。

＜参照＞令和6年度都立入試 主な日程

		入学願書受付期間	検査実施日	合格発表日
推薦に基づく選抜		1月12日（金曜日） ～18日（木曜日）	1月26日（金曜日）・ 27日（土曜日）	2月 2日（金曜日）
学力検査に基づく選抜	第一次募集及び 分割前期募集	1月31日（水曜日） ～2月6日（火曜日）	2月21日（水曜日）	3月 1日（金曜日）
	分割後期募集及び 全日制第二次募集 (インフルエンザ等 追検査)	3月 6日（水曜日）	3月 9日（土曜日）	3月14日（木曜日）
	定時制第二次募集	3月21日（木曜日）	3月26日（火曜日）	3月27日（水曜日）
海外帰国生徒対象 4月入学生徒の選抜		1月31日（水曜日） ～2月7日（水曜日）	2月15日（木曜日）	2月19日（月曜日）